このキャリアノートは、学んだことや自分の成長を記録し、自分を見つめることで、将来の夢や目標を見つけて、それをかなえるための計画を立て、それに向かって進んでいく力を育成することをめざしています。

キャリアノートには、その時の自分自身の考えていることや思っていること、活動したこと、学んだことを記録していくことができるようにしています。また、人とのコミュニケーションの取り方や自分のＰＲの仕方などを体験的に考えることができるようにしています。さらに、進路のことはもちろん、自分の住む地域や働くことの意義などについても、自分自身で調べ、深く考えていく学習ができるように工夫をしています。

キャリアノートの活用を通じて、皆さんが生涯を見据え、学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感し、将来の生き方・働き方を考えるとともに、社会とのつながりや社会における自らの役割を考え、志をもって自らの未来を切り拓く力を身に付けることを願っています。

**は　じ　め　に**

**キャリアノートをつなぐ～12年間、そして未来へ～**

キャリアノート

小学校

キャリアノート

小学校

キャリアノート

小学校

キャリアノート

中学校

小学校

中学校

高等学校

キャリアノート

小学校

キャリアノート

高等学校

○キャリアノートは、自分がキャリアについて学んだこと（自分がやってきたこと、感じたこと、考えたこと）を記録するものです。

○キャリアノートは、進路選択や将来の決定の参考にすることができます。

○キャリアノートは、自分の活動を振り返ることができます。

○キャリアノートは、自分の成長や変容を実感することができます。

○キャリアノートは、小学校から高等学校まで１２年間をつないで活用することができます。各学年で記述したものは、１冊のファイルにして蓄積し、次の学年に引き継いでいくことができます。

○キャリアノートは、学校生活だけでなく卒業後も自分の振り返りに活用することができます。

このキャリアノートでは、さまざまなテーマを設定しています。それぞれのテーマについて、学び、考え、体験することを通して、次の４つの力を身に付けて、みなさんのキャリア形成に役立つことを期待しています。

また、キャリアノートを活用して、学校生活と社会生活や職業生活などの将来の夢を結び、関連づけることによって、さらに、みなさんの学習意欲が向上することも期待しています。

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

キャリアプランニング能力

課題対応能力

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分が置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力。

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力。

「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力。

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力。

学習意欲・態度